

社会保障

社会福祉施設

平成23年10月1日現在の社会福祉施設は896ヶ所で、運営主体別にみると、公営355ヶ所（構成比39.6%）、私営541ヶ所（同60.4%）となっていきます。

また、種類別でみると児童福祉施設498ヶ所（構成比55.6%）、老人福祉施設（介護老人福祉施設含む）199ヶ所（同22.2%）、障害者支援施設等52ヶ所（同5.8%）、知的障害者援護施設22ヶ所（同2.5%）、精神障害者社会復帰施設6ヶ所（同0.7%）などとなっています。

図47 生活保護の動向

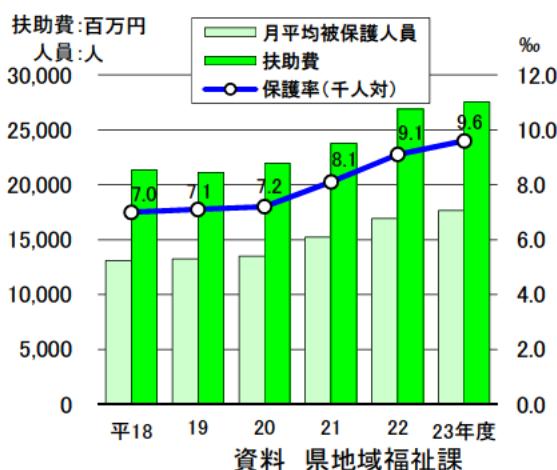
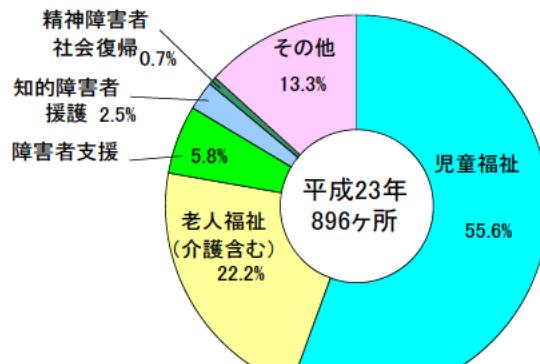


図47 社会福祉施設数



資料 厚生労働省、県健康福祉総務課、長寿介護課

身体障がい者

平成24年4月1日現在の身体障害者手帳交付者数は7万4,476人で、前年に比べ917人増加しています。

障がい別にみると、肢体不自由が4万1,227人で全体の55.4%を占め、次いで、内部障がい2万46人（26.9%）、聴覚・平衡機能障がい7,563人（10.2%）、視覚障がい4,774人（6.4%）、音声・言語機能障がい866人（1.2%）となっています。

生活保護

平成23年度の月平均生活保護被保護人員は1万7,654人で、前年度に比べ731人（4.1%）増加しました。人口千人当たりの保護率は9.6%となっています。

また、扶助費支出総額は275億3,394万円で、前年度に比べ6億5,463万円（2.4%）増加しました。扶助費を費目別にみると、医療扶助が145億3,863万円で最も多く、52.8%を占めています。

図49 身体障がい者数の推移

